

由布市総合戦略に係る 令和2年度事業実施結果報告及び検証・評価一覧表 (地方創生推進交付金)

No	① 交付対象事業 の名称	② 事業概要	③ 総事業費 (円)	④ 交付金充当額 (円)	⑤ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑥ 本事業終了後における実績値		⑦ 外部有識者からの評価		⑧ 実績値を踏まえた事業の今後について		⑨ 担当課	
					指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の 評価	外部有識者からの意見	今後の 方針	今後の方針 の理由		
2	みんな住めば納得！健康に満ちあふれるまち「健康立市 由布市」実現プロジェクト	①健康マイレージ事業 ②シニアエクササイズリーダー養成講座・フォローアップ講座 ③水中運動教室・アクアビクス教室 ④県内外への情報発信	2,435,940	1,217,970	指標①	活動団体数	22	団体	令和3年度末	20	コロナ禍の影響で一部事業を中止したことにより体力改善年齢の検証できずKPIを達するに至らなかったが、当市の温泉を活用した健康施設(健康温泉館)を拠点とした特色ある健康づくりが継続して出来ていると評価する。また、当市健康活動団体の情報発信に取り組んだことで次年度に向けてKPIの回復が期待できる。	C	概ね有効な取組みであったが、効果が不明な点もあった 更なる広報・周知活動に期待	継続	地域リーダーの養成。 継続事業推進における参加者の拡大及び市内外・県外への情報発信	健康増進課
					指標②	事業参加者の体力改善年齢	10	歳	令和3年度末	4.26						
					指標③	移住者・定住者数	40	人	令和3年度末	59						
					指標④											
					指標⑤											
内 訳	健康マイレージ事業	需用費 消耗品費	0	0	事業 詳細	【実施主体】健康増進課 【実施内容】市民が充実した生涯を過ごすため、日々の生活の中で健康を意識することができるように、ラジオ体操や健康診断の受診等をマイレージとして記録する取り組みを行う。				3密回避の影響等もあり、健康マイレージ1万ポイント達成者数は前年比10%減の945人であった。市民の関心は高く今後も継続するために、健康マイレージ対象事業登録数の増加とポイント未達成者への広報啓発支援を行う。						
		需用費 印刷製本費	152,322	76,161												
		役務費 通信運搬費	421,808	210,904												
	シニアエクササイズ リーダー養成講座・フォローアップ 講座	需用費 消耗品費	1,760	880	事業 詳細	【実施主体】健康増進課 【実施内容】市民の健康増進の効果が期待される「シニアエクササイズ」を取り入れ、市民への普及啓発を行う事業。また、運動の普及リーダーを積極的に育成することで、自助・共助を基にした主体性のある市民の育成に繋げるほか、運動の継続により、持続可能な健康増進事業の展開を図る。				コロナ禍の影響で講師を招いたリーダー養成講座を中止したことで、普及リーダーの育成及び体力年齢の改善検証を行うことができなかったが、自主サークルとして17団体が感染防止対策を行いながら運動普及活動を実施。						
		役務費 通信運搬費	0	0												
		役務費 保険料	0	0												
	水中運動教室・アクアビクス 教室	委託料 教室運営	1,737,300	868,650	事業 詳細	【実施主体】健康増進課 【委託先】NPO法人ヘルスフィットネスフォーラム、合同会社元気づくり支援研究会 【実施内容】市内の健康増進施設を活用し、基本的には壮年期以上の市民を対象に行っている。生活習慣病・介護予防を中心としたプログラムで実施。				温泉を活用した水中運動教室を実施する。年1回体力測定を実施し、健康度を評価しているが、水中運動を長く継続している人ほど、体力テストの結果も良く、健康意識も高い傾向が見られた。アクアビクス教室の体力測定では、長座体前屈(柔軟性)とCS-30(下肢筋力)での効果が見られ、6名中5名が自己目標を達成することができた。						
		借上料 機械借上料	105,600	52,800												
	県内外への 情報発信	需用費 消耗品費	17,150	8,575	事業 詳細	【実施主体】健康増進課 【実施内容】先進的事例や成功例、市民の声などを対外的に発信することで由布市における「健康」という部分の魅力を多くの人に届けていく。				健康立市の取り組み、関係団体などを取りまとめたチラシを作成。						